

**製品名: RPA1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81115**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	68.1kDa

**抗原情報**

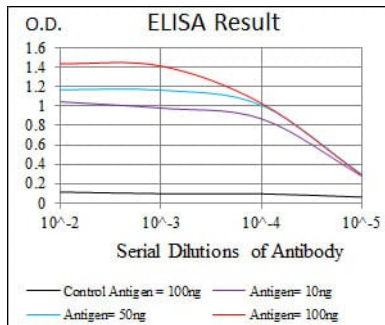
遺伝子名	RPA1
別名	HSSB; RF-A; RP-A; REPA1; RPA70; MST075
遺伝子 ID	6117.0
SwissProt ID	P27694
免疫原	大腸菌で発現したヒト RPA1 の精製された組み換え断片。

**背景**

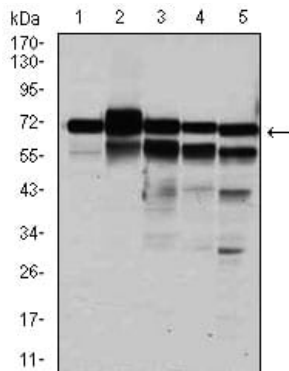
この遺伝子は、DNA 複製、組換え、DNA 修復など、DNA 代謝におけるいくつかの細胞プロセスにおいて重要な役割を果たします。一本鎖 DNA 中間体に結合し、安定化させることで、相補 DNA の再アニーリングを阻害します。

## 研究分野

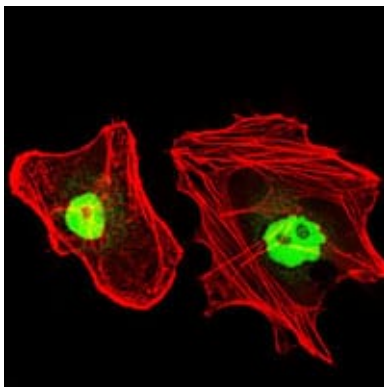
## 画像データ



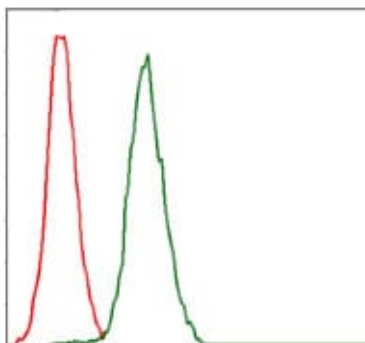
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



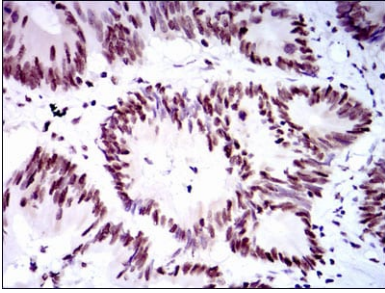
HeLa (1)、MCF-7 (2)、K562 (3)、A431 (4)、および COS-7 (6) 細胞溶解物に対する RPA1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



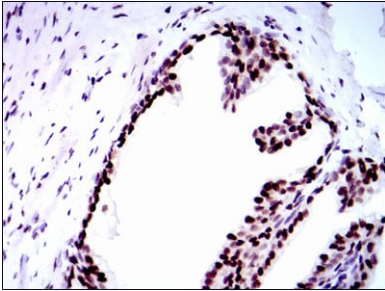
RPA1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識。



RPA1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



RPA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。



RPA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト前立腺組織の免疫組織化学分析。